

市会

いのち、くらし守り、東山の未来をひらく



日本共産党

小林 孝宏 たかひろ

党市会議員団の政務調査員として活動する中で、市長の提案に「何でも賛成」の与党議員が住民の願いに背を向ける場面を何度も見してきました。

東山区の学校統廃合、東大路再整備、東山武田病院の売却問題…

住民の立場に立って市長にモノが言える住民の代表が、東山区にも必要だと実感しています。

こくた恵二衆議院議員元秘書  
東山区生活相談所所長  
マンション管理士

こばやし 孝宏

たかひろ

プロフィール  
1975年、京都市生まれ。立命館大学理工学部卒。全日本学生自治会総連合(全学連)書記長、党乙訓地区委員会勤務を経て、04年9月からこくた恵二衆議院議員秘書を務める。党市会議員団政務調査員として活動。

## 市民の声実現に 東奔西走

ただちに  
自転車で  
かけつけます

国会議員秘書7年・党市会議員団の政務調査員2年の経験を活かし、住民の皆さんの運動と手を結んで要望実現に奮闘しています。



区内の河川(暗渠が多い)を  
住民のみなさんと調査

→市に集中豪雨対策として  
河川の現状調査を要望しました。  
(2012年)



『バスの駅』が実現



観光地のバス停付近の歩道は人で溢れ危険で、歩行者も通れない状態になっており、隣接地も利用してバス停の拡充を要望(2013年)  
→「バスの駅」として清水道、東山安井に実現しました。

観光客対象の避難計画が実現

観光客対象の避難計画の策定を要望(2012年)  
→清水寺周辺の観光客の避難誘導計画の策定が実現しました。

住民の願いに  
背を向ける与党議員

学校統廃合

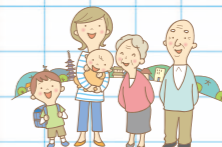
保護者の不安の声を「素朴な疑問」と切り捨て

東大路再整備計画

渋滞悪化を心配する声を「一部の住民」呼ばわり

## 皆さんと力をあわせて実現します

- ▶住宅リフォーム助成制度を創設して「空き家問題」を解決します
- ▶コミュニティバスを縦横に走らせます
- ▶学校跡地を公共施設として活用・整備します
- ▶東山泉でもあたたかい自校方式の中学校給食を実現します



若い世代にも高齢者にも「住みよい・暮らしやすい東山区」を実現し、少子化・人口減少に歯止めをかけます。

